

おはようございます。

1月臨時会の開会にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。
本臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様にはご多忙の中出席を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、町政を取り巻く状況に目を向けますと、物価高騰の影響が長期化する中、急速な少子高齢化、労働力不足、地域経済の担い手減少など、構造的な課題が一層深刻さを増しております。一方で、地方への関心の高まりや働き方の多様化など、地域にとって新たな可能性も広がっており、こうした変化を的確に捉えた取り組みが求められております。

当町におきましては、国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、「ただいま☆いけだまち しあわせ商品券」の配布を開始いたしました。1月31日からご利用いただけます。お一人1万円分であり、物価高騰への対応の一助としてご活用いただければと考えております。今後も国の交付金を活用した生活支援策を、来年度の実施に向けて検討・策定してまいります。

次に、防災対策について申し上げます。

1月22日、広域4町村による災害時相互応援協定を締結いたしました。相手先は、上伊那郡辰野町、上水内郡信濃町、そしてお隣の松川村であります。辰野町と信濃町は池田町から車で約1時間余りの距離にあり、大規模地震などの際に同時被災の可能性が比較的低い地域で

1月開会の言葉 （町長）

す。また、迅速な支援を受けやすい規模の自治体でもあります。今後は共同訓練や災害備蓄品情報の共有に加え、年1回程度の交流も計画されており、本協定を有効に活用しながら防災体制の強化に努めてまいります。

町の人口動態について申し上げます。

本年1月現在、池田町の人口は9,006人で、昨年比108人の減少となりました。減少幅は縮小しているものの、人口減少は依然として大きな課題であり、地域の担い手確保や産業の維持、医療・福祉・教育など幅広い分野に影響を及ぼしております。

自然動態（自然減）は180人の減少、一方、社会動態（社会増）は57人の増で、一昨年の14人増に続き増加傾向にあります。出生数は17人ととどまり、厳しい状況が続いておりますが、0歳から6歳の子どもの異動者数においては転入19名、転出7名で12名の増加となりました。今後はこの社会増の流れを確かなものにするとともに、若年層をターゲットとした対外的な情報発信を強化してまいります。池田町らしい豊かな田園風景や自然環境、農業、地域のつながりといった強みを生かし、子育て支援の充実、移住・定住の促進、地域産業の振興に着実に取り組むことで、「住み続けたい町」「選ばれる町」としての価値をさらに高めてまいります。

社会が不安定さを増す時代にあっては、行政には迅速な対応とともに、町民の皆様の声に丁寧に耳を傾ける姿勢が一層求められております。対話を大切にし、互いの立場を尊重する寛容な姿勢のもと、議会

1月開会の言葉 （町長）

の皆様と建設的な議論を重ねながら、町政の着実な推進に努めてまい
る所存であります。

なお、本臨時会には、専決処分の承認として衆議院総選挙執行経費
に係る補正予算のほか、物価高騰対策として自転車通学の中学生への
支援に関する補正予算、財産の取得、池田町立美術館・創造館の指定
管理者の指定など、町民生活および町政運営に関わる重要な案件を上
程しております。

提案案件は、承認1件、補正予算案等、議案3件の計4件でありま
す。何とぞ十分ご審議のうえ、ご決定賜りますようお願い申し上げま
す。

以上、開会にあたってのあいさつといたします。